



2025年被爆者行脚

2025年度県内被爆者行脚が愛西市を訪問しました。

愛友会の被爆者や支援者の方5人の訪問でした。愛西市側は、企画課長、議会事務局課長が対応し、河合かつぺい議員、まの和久議員が同席しました。被爆者の方から被爆体験を語っていただき、愛西市は回答を渡しました。

要請内容

■被爆80年を目前にして、首長、議長におかれましては「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に、ぜひともご署名ください。また、住民のみなさんに、この署名を紹介し、広く呼びかけてください

【回答】

本市は、平成17年9月9日に核兵器の廃絶と人類の恒久平和を願い、非核・平和都市宣言をしております。署名については、見合せていただきます。



愛西市を訪問

■日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める事について、首長、議会議長のお考えをお聞かせください。

【回答】

国が責任を持って取り組むべきと考えています。

■「非核」「平和」自治体宣言を基にした施策をどのように行っているか、お聞かせください

【回答】

非核平和広島派遣事業を実施し、毎年8月上旬に開催される平和記念式典に参列するため、市内の中学生24名を広島県広島市に派遣しています。また、福祉センターなどへの折鶴コーナーの設置や8月6日から15日までを平和記念週間と位置づけ本庁舎で「平和を祈念する作品」の展示を行っています。さらに、毎年度平和記念式を挙行しており、併せて被爆体験伝承者による講話会を開催しています。

【愛西市被爆援護事業】

被爆病院受診旅費補助金	44千円
タクシー料金扶助費	54千円
原爆被爆者健康管理手当	840千円
平和祈念事業非核平和広島派遣事業	
平和祈念式	2138千円
日本非核宣言・自治体協議会負担金	60千円
合計	3136千円

□市政アンケートに届いた声

問①暮らしの実感を教えてください

★物価が高い

★物価が高いが収入が少ない

★物価が高く、年金だけではやっていけない。仕事をすれば保険料も上がるし、給料通りの時代は働けばなんとか食べられた。

★物価の値上がりが広範囲、利息高で支出が多くなり家計がどうなるか不安。

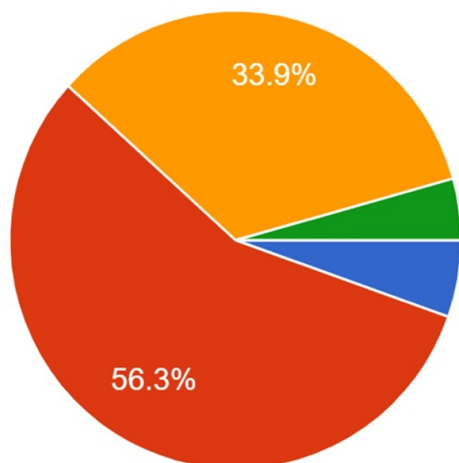
津島市で水道料金値上げの計画があるが愛西市はどうなのか心配。小学生の帰宅時間が暑い時間帯なので熱中症にならないか心配。傘を持っている子もいるが荷物が多くて大変。岐阜の一部自治体の例のように公用車を使って送ってもらえないかと思う。

★物価高でこれからの生活が不安です。

★物価高でも年金が増えない。年金の

問1 暮らしの実感を教えてください。

- ア、ゆとりがあり、不安はない
- イ、不安が多く、ゆとりもない
- ウ、不安はあるが、ゆとりはある
- エ、すぐに助けてほしい



★不安：一人暮らしの高齢者（80歳）です。困ったとき（病気）はどうしたらよいかと。
ゆとり：年金で生活できる（食費に要するだけなので）お金は。生活のゆとりは（外出や娯楽）感じられないです。

「愛西市政アンケート」300通超す

日本共産党愛西市委員会が取り組んでいる「愛西市政アンケート2025」に現在300通を超える回答が寄せられました。

アンケートには切実な声や要望も寄せられています。市民が本当に住みよい愛西市をめざし、みなさんの意見や要望を、議会質問や予算要望書に反映していきます。

引き続き「市政アンケート」にご協力ください！
ウェブでの回答はこちらのQRコードから。



目減り

★物価高で大変

★物価高騰で生活が逼迫している

★物価対策。コロナ禍の時のように「あいさんさん券」を発行してほしい。

★不安：一人暮らしの高齢者（80歳）です。困ったとき（病気）はどうしたらよいかと。